

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(OPEC 関連レポート: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/OPEC.html>)

マイライブラリー:0185

2011.6.9

前田 高行

ニュース速報:決裂した OPEC 総会、生産量は据え置き

6月8日、ウィーンで開かれた OPEC 総会で目標生産量を現行の2,485万 B/D に据え置くことが決定された。会議の様態を報じるメディアの報道ぶりからは、決定されたと言うよりも増産を主張するサウジアラビアなど4カ国とそれに異を唱えるイランなど多数派との調整がつかず決裂したと言うのが実情である。会議は5時間に及び、サウジアラビアのナイミ石油相は記者会見で「これまでの16年間で今回ほど執拗な反対にあったことはない。今までの中で最悪の会議であった」と記者団に語ったことから紛糾した様子がうかがえる。IEA や消費国が期待した増産が見送られたため、直後のニューヨーク原油先物市場(WTI)は2.7%上昇、当面は投機筋による不安定な相場が続くそうである。

今回の総会が問題を抱えていることは5月20日の拙稿「ニュース解説:波乱含みの OPEC6月総会」(<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0180OpecMeetingInJune.pdf> 参照)でも触れ、内戦状態のリビアで石油生産が全面的に停止し、また OPEC 議長国のイランで石油相が直前に交代したことの二点をあげた。

OPEC の目標生産量が最後に引き上げられたのは2007年9月であり、また2008年12月に2,485万 B/D(イラクを除く)に決定して以来2年半近く据え置いたままである。この間、原油価格(WTI)は2008年末の30ドル強を底に現在は100ドル前後で推移しており、特に今年に入ってからには上げ足が速まっている。このため IEA や欧米先進国は OPEC に増産をうながしている。欧米との協調による安定した原油相場を追求するサウジアラビアは、今回の会議で150万 B/D の増産及びイラクを含めた目標生産量を3,030万 B/D とすることを提案し、クウェイト、カタール、UAE の湾岸産油国がこれに同調した。

しかしイラン、ベネズエラ、リビアなど従来から強硬派と言われる国々を始め他の6カ国はサウジアラビアの提案に強硬に反対した(ナイジェリアは態度不明)。彼らの言い分は、原油は市場に十分供給されており価格の高騰は実需に基づかない投機相場がもたらしたものだ、というものである。実際、日米欧の景気回復の遅れにより石油の需要は低迷し逼迫感は少ない。

一方 IEA の推計では OPEC 各国は目標生産量2,485万 B/D を大幅に上回る生産を続けており、目標値が実態と乖離している状況である。各国毎の個別生産割当も2007年の第46回総会を最後に公表されていない。OPEC は各加盟国が勝手に増産しており、もはやカルテルと言うに値しない。それでも各国が闇雲に増産しないのは、サウジアラビアを除く大半の国に増産余力が無いためである。またリビアやイラク、ナイジェリアなど国内の治安状況が悪い国や、経済制裁を受けている

イランなどは簡単に増産ができない。さらにドル安で世界景気が低迷している状況では地下の石油をくみ上げて輸出し、ドルとして蓄えるよりも地下に温存したほうが得策と判断する国もあろう。イラクを除くOPEC11カ国の4月の実際の生産量は目標生産量を130万 B/D 上回る2,615万 B/D と見られる。また増産余力は450万 B/D と見込まれるが、その殆どはサウジアビアにある。

OPEC 総会は何も決められずに閉会した。今年の議長国はイランであるが、同国のアリバルディ石油相は総会直前に任命されたばかりである。しかも前職が国内オリンピック委員会の責任者で石油はずぶの素人である。総会が混乱したのは彼が不慣れだったことも一つの原因と思われる。しかしいずれにしろ今後の展開の鍵を握るのはサウジアラビアであろう。市場では同国が単独で増産するのでは、という観測もある。現在同国の生産は9百万 B/D を越えていると言われ、今後の動向が注目される。

以上

関連レポート:「新たなる半世紀に踏み出した OPEC」(2010.12.24)

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0166OpecNext50Years.pdf>

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp